

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	160										
支出年月日	2022年2月4日										
項目 (該当項目に〇をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 20%;">調査研究費</td> <td style="width: 20%;">研修費</td> <td style="width: 20%;">広報費</td> <td style="width: 20%;">広聴費</td> <td style="width: 20%;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>資料作成費</td> <td>資料購入費</td> <td>人件費</td> <td>事務所費</td> </tr> </table>	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: left;"> <p>領収証</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 100px;">帰山和也</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 100px;">¥100,170-</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>様 No. _____</p> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">但 枚外ラ 2022年第1号 印刷代 税込</p> <p>入金日 2022年 3月 4日 上記正に領収いたしました</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 40%;"> <p>〒659-0071 兵庫県芦屋市前田町5-7</p> <p>有限会社 <b>DTPbasecamp</b></p> <p>代表取締役 藤原 正彦</p> <p>TEL 0797-22-6500 FAX 0797-22-6664</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: right;"> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; border-bottom: 1px solid black;">内訳</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">税抜金額</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">消費税額等 (   %)</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;"></td> </tr> </table> </div>		内訳		税抜金額		消費税額等 (   %)					
内訳											
税抜金額											
消費税額等 (   %)											
充当内容 (按分の計算方法)	枚外ラ 2022年第1号 修正, 印刷代 100,170 × 0.9 = ¥90,153.-										
その他											

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

芦屋の声を

キャッチ&トライ

帰山和也芦屋レポート

2022年2月 発行者 公明党 市会議員 帰山和也

[http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama\\_kazuya/](http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama_kazuya/) 芦屋市朝日ヶ丘町5-20-416 TEL 35-0900



医療や福祉関係の方々をはじめ、長きにわたり新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組まれている全ての皆様に心から感謝申し上げます。引き続き、コロナ禍の克服に向け全力で取り組んでまいります!!



芦屋市議会 2021年12月議会のトピックス!!



第3回コロナワクチン接種関連事業費が可決!

公明党は昨年8月、政府に3回目無料接種を緊急要請し、10月に首相から「全額公費負担で行う」との答弁を引き出しました。結果、芦屋市でも3回目接種が始まっています。今後も、迅速かつ的確な対応を要望してまいります。 **補正予算額：3億2千600万円**

未来応援給付金に関する補正予算が全会一致で可決成立!!

公明党が国に強く要望していた、未来応援給付金（子育て世帯臨時特別給付金）が年収960万円未満の世帯の18歳以下（高校3年生まで）に一人10万円の支援が実現しました。長引くコロナ禍により子育て世代に大きな負担が生じています。負担軽減とともに子育てしやすい社会づくりを目指してまいります。まずは、現在児童手当を給付している中学3年生までに2021年末までに10万円を支給。高校生については、年明け後、できるだけ早い機会に支給予定。 **補正予算額：10億3千400万円**

北朝鮮による日本人拉致問題の啓発活動の取り組みを推進する決議が全会一致で可決!!

**決議文の要旨** 1970年代から80年代を中心に多くの日本人が不自然な形で行方不明となった。日本の当局や亡命北朝鮮工作員の証言から、多くが北朝鮮による拉致の疑いが濃厚であることが明らかとなった。政府は、粘り強く拉致問題を提起し続け、2002年9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮はようやく初めて拉致を認め、謝罪し、再発防止を約束し、同年10月には、5人の拉致被害者が24年ぶりに帰国した。

日本政府は、これまでに帰国した5名を含む17名を北朝鮮当局による拉致被害者と認定しており、兵庫県関係者では有本恵子さん、田中実さんの2人が認定を受けている。さらに、北朝鮮による特定失踪者は、873人にも上るとされており、28人の兵庫県関係者が公表されている。

拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、国の責任において解決すべき喫緊の重要課題である。日本政府としては、安否不明の拉致被害者は全て生存しているとの前提に立ち、拉致被害者としての認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者の安全確保及び即時帰国のために全力をつくすとともに、拉致に関する真相究明、拉致実行犯の引き渡しを引き続き追求していくとしている。

2006年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が、公布・施行された。同法は、拉致問題等の解決に向けた国の責務のほか、拉致問題等の啓発を図る地方公共団体の責務、北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日から16日）の創設及び同週間での地方公共団体の啓発事業の実施等を定めている。よって、芦屋市議会は、芦屋市に対し、地方公共団体として1日も早い拉致被害者全員の救出に向けて、啓発活動を通じて、拉致問題に対する理解を深めるための取り組みを推進するよう求める。 以上

きやま  
プロフィール  
かずや



昭和33年6月10日生  
昭和57年神戸商船大学  
航海学科卒  
市議5期目  
防災士、保護司

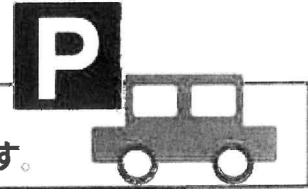
2022年12月議会 一般質問

市内の交通や防災の課題について!!

JR芦屋駅をはじめ、市内の各駅前では、駐停車問題が日常的に発生しています。また、高齢者などの移動支援が必要な方々に対する新たな取り組みや、計画から60年以上経過している未整備の都市計画道路の課題、津波や高潮から安全に逃げることのできる避難路などの問題、課題について市長に質問しました。その概要をご報告します。

1. 芦屋市内各駅周辺の駐停車問題について

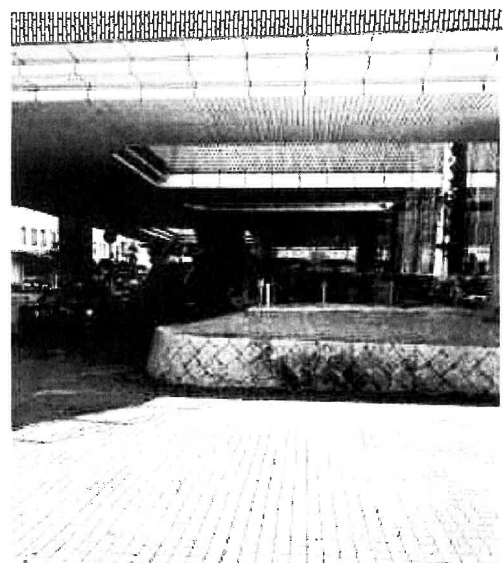
駐停車問題は市内のあちこちで発生していますが、特に市内の4つの駅周辺の問題について伺います。



JR 芦屋駅周辺

**質問** 駅南側にも問題・課題がありますが、すでに駅前再開発事業を終えている駅北側についても駐停車問題が常態化しています。駅周辺の一部道路では、駐車禁止に加え停車禁止にして注意看板の掲示や取り締まりの強化も行われているようです。しかしながら、違反車両は後を絶たないのが現状です。特に、阪急バスの発着や通過車両にも悪影響が出ています。そこで、駅北側のバス停を駅前ロータリーに移し、現在のバス停付近に一般車やタクシーの乗降スペースを作るなどロータリーの再整備を含む改善策についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 駅北側ロータリー内はバス1台の通行は可能であるものの、バス停としての利用は困難です。駅北側は、老朽化対策やバリアフリー整備、駅南側の駅前広場整備後のバス停再編に合わせて検討します。



JR芦屋駅北側のロータリーの樹木周辺の構造物を撤去すればバス停を確保する余裕が生まれます。

**帰山の視点** 現在の芦屋市政には、今後の急速な人口減少、高齢社会を迎えるために必要な、行財政改革の視点がごっそりと抜け落ちています。駅南の再開発事業費(170億円以上)に比べればはるかに少ない予算で、植え込みの台座を削りスペースを確保する、時計台をスリムなものに変えるなどの改修でバス停のための十分なスペースの確保は可能です。市民が使い易い状況に改めた上で、取り締まりを強化すべきではないでしょうか!

阪急芦屋川駅周辺

**質問** 駅への送迎車両とバスや通過車両の間で混乱が常態化しています。駅北側の桜橋の改修工事に合わせて、川の周辺の駐輪施設も含めた送迎車両対策についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 芦屋川右岸線、左岸線、県道奥山精道線を活用した一方通行化は実現には課題が多いものの、道路空間を活用し、新たなコミュニティの創出にもつながる有効な手段であると認識しています。なお、桜橋の改修に合わせた送迎車両対策は難しいと考えています。

阪神芦屋駅、打出駅周辺

**質問** 送迎車両の駐停車問題や踏切に関連する課題もあります。しかしながら有効に利用できる土地が限られているなど阪神電鉄の立体交差事業と関連させなければ解決は困難と考えますがご見解を伺います。

**市長答弁** 駐停車スペースの確保に課題があります。阪神の立体交差化は、稻荷山線などの交通渋滞の解消や通行の安全確保等にも有効で、県や事業者を交えて勉強会を行っています。

**帰山の視点** 阪神の立体交差化を部分的に実施するためにも、JR南の事業費の削減などによる財政確保が不可欠です。

## 2. 高齢者等の移動支援について

**質問** 阪急バスの半額運賃助成を行っている70歳以上の高齢者バス運賃助成事業の現状について伺います。

芦屋川の西側にお住いの方など、バス路線から離れていることなどから阪急バスを利用できない方も少なからずいます。公平性や誰も置き去りにしない対応のため、高齢者や妊婦、子育て世帯などに対する全世代型のタクシー初乗り運賃助成制度の実現についてご見解を伺います。

**市長答弁** 高齢者バス助成事業の対象者は、令和2年度が、2万2千人あまりで、カード所持者は、1万5千人、実利用者は、9千人です。決算額は、6300万円です。バスを利用できない地域へのタクシー助成は、バス運賃助成の見直しと併せて検討すべき方法の一つではありますが、社会参加の機会の確保においては、効果が低いと考えています。他の方法も含めて適切な時期に見直してまいります。全世代型のタクシー初乗り助成は現在のところ考えておりません。

**帰山の視点** 高齢者バス助成は、コロナの関係で利用が減少していますが、実利用者が対象者の半分にも満たないのが現状です。公平性が確保できる事業に見直しが必要です。その際には、高齢者以外の妊婦や子育て中の方など移動困難者にも配慮が必要です。

## 3. 都市計画道路について

**質問** 芦屋市の東西方向では、山手幹線が整備されたものの日常生活道路に交通が流入し、南北方向では、未整備の都市計画道路が多く宮川線の渋滞から、生活道路に車が流入しています。また、未整備区間では建築行為の制限が長きにわたり続いています。このような課題解決に向け、多くが計画から60年以上経過している都市計画道路の未整備路線の廃止や見直し、建築許可基準の緩和についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 未整備区間は、交通機能のみならず都市機能、防災機能の強化・向上が図られるよう、優先すべき路線を中心に整備の方向性を検討してまいります。稲荷山線をはじめ現在決定しているものは、順次、整備を進める必要がありますが、長期を要するため、適宜、必要性を検証し、見直してまいります。また、未整備区間の建築制限は、一部緩和に向けた基準の整備を進めております。

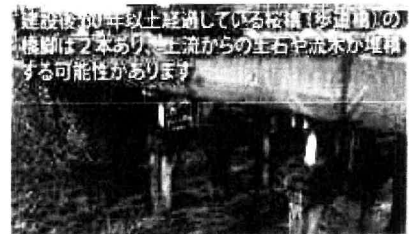
**帰山の視点** すでに長期間着手できていない上、整備を進めるには莫大な財源を確保しなければならず、今後の人口減少、超高齢社会を考えれば、極めて困難なため、早期に見切りをつけるべき、と判断します。

## 4. 桜橋の改修について

**質問** 芦屋川の上流域からの土石や流木が橋脚に堆積し土砂ダムとなり洪水を引き起こす危険を少なくするため、大規模な改修工事に合わせて、橋脚のない橋にするよう求めますがご見解を伺います。

**市長答弁** 長寿命化の観点から、橋脚を補強し、橋桁を改修する計画で進めており、令和5年度の工事着手を目指しています。現時点では、概算費用は算出できませんが、開森橋のかけ替え工事は約4.5億円でした。

**帰山の視点** 12時間で817mmの降雨があると芦屋川は氾濫し、2万人以上の市民に影響があり、被害も甚大です。一方、桜橋に土石や流木が堆積すれば、降雨量は少なくとも洪水の可能性が出てくることから、災害による被害を最小化する観点から、事業費が増加しても橋の大規模改修に合わせて開森橋と同様に橋脚をなくすべきです。



## 5. 津波や高潮を想定した避難路の確保について

**質問** 建物の高いところに避難する垂直避難と市の北部などに避難する水平避難が想定されています。避難時間が長くなる可能性がある場合は津波避難ビルの限られたスペースでの避難が困難になることから水平避難が求められます。渋滞や避難中に被災することのないよう避難経路の策定が求められますが、ご見解を伺います。

**市長答弁** 学校園及び自主防災会等により水平避難の体験訓練が実施されています。避難経路における安全性の確認は、地区防災計画の策定段階において、各地域の特性に応じた助言を行ってまいります。高潮における車両での避難経路は、徒歩での避難を原則としているため指定は行いません。例外的に車両による避難を行う場合は、早期避難の徹底を周知します。

**帰山の視点** 津波や高潮の場合は、何万人もの市民が避難対象になります。また、避難が長時間にわたる可能性があれば車での避難を選択する市民も少なからずあるでしょう。自治会、自主防災会、警察などとも連携し、訓練を繰り返し、安全かつスムーズな避難を目指すべきです。

## 10万円の未来応援給付（子育て世帯臨時特別給付）について

この政策は、先の衆議院選挙において公明党が公約していたものです。コロナ禍により、様々な困難に直面している子どもたち、子育て世代を支援する緊急的な政策です。

対象は、0歳から18歳、具体的には、平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた子どもたちになります。合わせて、年収960万円までの世帯が対象となります。

選挙公約では、所得制限無しをうたっていましたが、0歳から18歳のほぼ9割が対象となる点と、迅速に給付することを念頭に、年収960万円で決着したものです。なお、0歳から中学3年生までは、児童手当のシステムを使い、年度内にプッシュ型で10万円の給付を実施しました。高校生については、申請が必要ですので今後のお知らせをご確認ください。

## コロナで疲弊している日本経済を再生するためのマイナポイントについて

これについても、公明党が強く要望していた政策です。コロナ禍の中、地域経済の活性化とマイナンバーカードの普及促進による行政のICT化を目的としたものです。

- 一つ目は、マイナンバーカードを新規に取得された方には、  
2万円をチャージすることで、最大5000ポイント付与されます。
- 二つ目には、健康保険証として登録された方については、7500ポイント。
- 三つ目には、公金受け取り口座を登録された方についても、7500ポイントが付与されます。

以上3点で、最大2万ポイント、2万円分が付与される制度です。合わせて、芦屋市独自の追加ポイントについても実現に向け強く要望してまいります。

これ以外にも、ガソリン価格の高騰が社会問題化しつつありますが、生活困窮者への灯油の助成や経済対策も具体的に取り組んでまいります。

## 市長に政策提言

昨年11月15日に伊藤舞市長に直接、公明党として、2022年度予算の編成に対する政策提言を行いました。芦屋市の厳しい財政状況の中、

行財政改革を着実に進め、一方で、住環境の整備、子育てしやすい教育のまち芦屋に向けた138項目の政策を提言しました。



市会議員 **きやま 帰山 和也**

ご意見・ご要望がございましたら、  
どんな小さなことでもご遠慮なくご相談ください。

議員控室：市役所南館3F Tel/Fax 38-2038

自宅：朝日ヶ丘町5-20-416 Tel/Fax 35-0900

帰山和也ホームページ

[http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama\\_kazuya/](http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama_kazuya/)



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	161				
支出年月日	R4 年 2月7 日				
項 目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 30%;">4-2-7 振替</div> <div style="width: 40%;">*4,400 SMBC(サカイ)</div> <div style="width: 20%; background-color: black; height: 20px;"></div> </div>					
充当内容 (按分の計算方法)	産経新聞代 2月分				
その他					

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	162				
支出年月日	R4年2月7日				
項目	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
(該当項目に〇をつけてください)	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

充当内容  
(按分の計算方法)

$$5.723 \times \frac{1}{2} = 2.861$$

その他

1月分 携帯電話代 田厚

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

芦屋市

田原 俊彦 様

発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-333-0500  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)  
〒536 大阪市城東区森之宮  
-0025 1-6-111 NLC森の宮ビル

## 電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2021年 4月分	10,123円	2021年 4月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 5月分	10,136円	2021年 5月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 6月分	10,387円	2021年 6月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 7月分	10,162円	2021年 7月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 8月分	10,131円	2021年 8月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 9月分	4,711円	2021年 9月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年10月分	5,049円	2021年10月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年11月分	6,383円	2021年11月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年12月分	5,750円	2021年12月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 1月分	4,627円	2022年 1月 9日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 2月分	5,723円	2022年 2月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 3月分	4,657円	2022年 3月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
合計	87,839円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。  
※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。  
※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2022年 4月 8日

NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

162-2



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	163				
支出年月日	2022年 2月 9日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

充当内容  
(按分の計算方法)

データベース購入費  
2022.1月分

¥8,800.-

その他

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

# 領収書

2022年02月09日

領収書番号

芦屋市議会議員  
帰山 和也 様

領収金額

¥8,800-

100-8066

東京都千代田区大手町1-3-7

但し 日経テレコン21  
上記の通り領収いたしました。

日経メディアマーケティング株式会社

## 明 細 書

Page 1 / 1

内 訳

金額

日経テレコン21

基本料金

2022年01月分

¥ ×,000

消費税

¥ 800

合計

¥ 8,800

備考：

163-2

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	164				
支出年月日	R4 年 2月 10日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

お客様コード	<b>領 収 証</b>	No.
	2022 年 2 月 10 日	
公明党 様	<b>合計金額 : ¥3,286-</b>	
	<p>コピー用紙代 として、 上記のとおり正に領収致しました。 (クレジットカードによるお支払い分)</p> <p><b>フォーレス H株式会社</b> ココデカウ 〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町三丁目1番1号 大宮プライムビル 問合せ: 0120-822200</p> <p>E-mail: support@cocodecow.com URL: http://www.cocodecow.com</p> <p>この領収証はダウンロードにより作成されたものです。 この領収証を印刷した場合、収入印紙の貼付は不要です。</p>	

充当内容 (按分の計算方法)	コピー用紙代 $3,286 \times 9/10 = 2,957$
その他	

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	165				
支出年月日	2022 年 2 月 10 日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
充当内容 (按分の計算方法)	$5,425 \times \frac{1}{2} = 2,712$ <small>(1,045 + 4,380)</small>		市ト接送料 1月分		
その他					

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

田原 俊彦 様

三井住友カード株式会社  
 大阪市中央区今橋4丁目 5-15  
 登録番号 近畿財務局長第00209号

ご照会はこちら

三井住友カード会員向けインターネットサービス  
 「Vpass (ブイパス)」 <http://vpass.jp>

有効期限 2枚中 1枚目

2022年2月10日(木)

金融機関 〃 行  
 支店 〃 店  
 科目 普通  
 口座番号 〃

9,295 円

お客様の個人情報保護のため、口座番号の下3桁を表示しておりません

カード名称 〃  
 会員番号 〃  
 加入・切替日 2009年1月15日

お客様の個人情報保護のため、会員番号の下3桁を表示しておりません。

カードの種類

総利用枠 〃  
 カード利用枠 〃  
 内リボ払い 〃  
 内分割・2回・ボーナス 〃

お支払いの済んでいない金額の合計額(未決済残高)が、ご利用枠の範囲内となるようにご利用ください。

お客様の個人情報保護のため、会員番号の下3桁を表示しておりません。

カードを安心してご利用頂けるよう以下のことにご協力ください。  
 ◆カード名義人ご本人以外は、たとえご家族の方であっても、カードをご利用頂くことはできません。  
 また、カードの裏にはサインが必要です。サインをしたカード名義人ご本人の方のみがご利用になれます。  
 ◆カードご利用時等、暗証番号が必要となる場合がございます。暗証番号は他人に知られないよう十分にご注意ください。

ご利用年月日 (年/月/日)	ご利用店名	ご利用金額	支払 区分	今回 回数
21 12 31	ヤフージャパン	1045	1	1
22 1 9	NTT西日本ご利用料金01月分	4380	1	1
				1045
				4380

備考の◎印はポイントの対象利用となります。

165-2

<ご利用日>前回ご案内以降にご利用データもしくは伝票が到着したものとします。  
 <支払区分>1=1回払い、2=2回払いの支払回数、3~=分割払いの支払回数、リボ=リボ払い、ボ=ボーナス一括払い 等 <今回回数>今回が何回目のお支払いかを表示しております。

インターネットサービス「Vpass」

ご利用明細の照会やカードに関する手続きがいつでもどこでも無料でできるインターネットサービスです。  
 (主なサービス)  
 ○お支払い金額・ご利用明細・ご利用可能額の照会  
 ○「カードご利用代金WEB明細書サービス」のお申し込み  
 ○リボ払い・分割払い・キャッシングのお申し込み

<http://vpass.jp/>

インターネットサービス「Vpass」

インターネットサービス「Vpass」をより簡単・便利にご利用いただける無料のスマートフォンアプリです。  
 ○オートログイン機能で簡単ログイン。4桁のパスコードなども設定できます。  
 ○目的のメニューへスムーズにアクセスできます。  
 ○アプリ背景色は全部で5色。好きな色を選べます。

<http://vpass.jp/vapp/>

裏面もご覧ください

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	166				
支出年月日	2022年 2月 10日				
項目 (該当項目に○をつけてください)	○ 調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)

EneJet

領収書

阪神米油 株式会社  
 芦屋セルフステーション  
 兵庫県芦屋市楠町11-14  
 TEL: 0797-22-7711  
 2022/02/10(木) 20:56  
 大切なお客様 様

売上 現金引 手  
 レギュラー  
 021000 ¥7539  
 44.09L @171.0 L-1 N-1

小計 ¥7,539  
 (10%対象 ¥7,539  
 内消費税 ¥685)  
**合計 ¥7,539**  
 お預かり ¥10000 お釣 ¥2461  
 上記にて領収書とさせていただきます  
 No. 担当  
 POS番号01  
 2022/02/10 釣銭伝票No.

充当内容  
(按分の計算方法)

帰山 2022年  
 かいりりん代 2月分 7539 × 1/2 = ¥3,769.-

その他

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	167										
支出年月日	2022年 2月 1日										
項目 (該当項目に〇をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 20%;">調査研究費</td> <td style="width: 20%;">研修費</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">(○) 広報費</td> <td style="width: 20%;">広聴費</td> <td style="width: 20%;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>資料作成費</td> <td>資料購入費</td> <td>人件費</td> <td>事務所費</td> </tr> </table>	調査研究費	研修費	(○) 広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
調査研究費	研修費	(○) 広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)											
充当内容 (按分の計算方法)	$(34,122 + 110) \times \frac{9}{10} = 30,808$										
その他	市政報告 1/31 添付済										

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

田原 俊彦 様  
御請求額 ¥34,122  
令和 4年 2月分 請求番号 (14779) 請求年月日 令和 4年 2月28日 (1/1)

〒659-0062  
芦屋市宮塚町2-2



電話番号 0797-32-1414  
公益社団法人  
芦屋市シルバー人材センター  
理事長 山中 博

ご利用いただき、誠にありがとうございます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

\* 恐れ入りますが、本紙到着後、二週間以内にお振込下さい。  
※ 振込手数料は、発注者様でのご負担をお願いいたします。

契約番号	契約件名	請求額	配分金	材料費等	処分費	事務費	交通費	控除	実人員	延人員
	市取報告配布業務「芦屋ほつと通信第64号2022/早番」配布	34,122	28,200	0	0	5,922	0	0	10	15

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。  
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。  
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥34,122  
振込手数料 ¥110

お受取人は



普通  
ゴウエキシヤダソハウジソ アシヤシシルハ-  
ジソサイセンター 様  
お振込人は  
タハラ トシヒコ 様

お取扱日 4. 2. 18 電信振込

取付店 年 月 日 時刻  
4. 2. 18 14:53

振込番号 口座番号

三井住友銀行

印紙税申告納  
付につき翌町  
税務署承認済

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。



## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	168																								
支出年月日	2022年 2月 18日																								
項目 (該当項目に〇をつけてください)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費																								
	領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)																								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>ご利用明細</p> <p><small>本日はご来店いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてごらんください。</small></p> <p style="text-align: right;">SMBC</p> <p>☆☆お振込☆☆</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">お振込金額</td> <td style="text-align: right;">¥54,057</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">¥110</td> </tr> </table> <p>お受取人は [REDACTED]</p> <p>普通 ゴウエキシヤタンホウジン アシヤシシルバ- ジ-ンサ-イセンター 様 お振込人は キヤマ カスギ 様</p> <p>お取扱日 4. 2. 18 電信振込</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">機番</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">年</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">日</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">時刻</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">印紙税申告納 付につき建貯 税務署承認済</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[REDACTED]</td> <td style="text-align: center;">4.</td> <td style="text-align: center;">2.</td> <td style="text-align: center;">18 16:24</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">銀行番号</td> <td style="text-align: center;">店番号</td> <td style="text-align: center;">口座番号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[REDACTED]</td> <td style="text-align: center;">[REDACTED]</td> <td style="text-align: center;">[REDACTED]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">三井住友銀行</p> </div>		お振込金額	¥54,057	振込手数料	¥110	機番	年	日	時刻	印紙税申告納 付につき建貯 税務署承認済	[REDACTED]	4.	2.	18 16:24		銀行番号	店番号	口座番号			[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]		
お振込金額	¥54,057																								
振込手数料	¥110																								
機番	年	日	時刻	印紙税申告納 付につき建貯 税務署承認済																					
[REDACTED]	4.	2.	18 16:24																						
銀行番号	店番号	口座番号																							
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]																							
充当内容 (按分の計算方法)	<p>枚410 2022年第1号</p> <p>配分代 54057 + 振込手数料110 = 54167 × 0.9 = ¥48,750.</p>																								
その他																									

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費支出証明書

整理番号	
支出金額	¥48,750 円
支出項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費    研修費    広報費    広聴費    要請・陳情活動費 会議費    資料作成費    資料購入費    人件費    事務所費
支出年月日	2022年 2月 18日
支出先	住所 市尾市宮地町2番2号 名称 公益社団法人市尾市生涯学習センター
支出事由	枚415 2022年第1号西布代
領収書を徴することができない理由	支出先が領収書を発行しない為
上記のとおり支出したことを証明する。 2022年 2月 18日  会派名 公明党 代表者 嶋山 和也 経理責任者 田原 俊彦	

168-2

芦屋の声を

キャッチ&トライ



帰山和也芦屋レポート

2022年2月 発行者 公明党 市会議員 帰山和也

[http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama\\_kazuya/](http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama_kazuya/) 芦屋市朝日ヶ丘町5-20-416 TEL 35-0900

医療や福祉関係の方々をはじめ、長きにわたり新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組まれている全ての皆様に心から感謝申し上げます。引き続き、コロナ禍の克服に向け全力で取り組んでまいります!!



## 芦屋市議会 2021年12月議会のトピックス!!



### 第3回コロナワクチン接種関連事業費が可決!

公明党は昨年8月、政府に3回目無料接種を緊急要請し、10月に首相から「全額公費負担で行う」との答弁を引き出しました。結果、芦屋市でも3回目接種が始まっています。今後も、迅速かつ的確な対応を要望してまいります。 **補正予算額：3億2千600万円**

### 未来応援給付金に関する補正予算が全会一致で可決成立!!

公明党が国に強く要望していた、未来応援給付金（子育て世帯臨時特別給付金）が年収960万円未満の世帯の18歳以下（高校3年生まで）に一人10万円の支援が実現しました。長引くコロナ禍により子育て世代に大きな負担が生じています。負担軽減とともに子育てしやすい社会づくりを目指してまいります。まずは、現在児童手当を給付している中学3年生までに2021年末までに10万円を支給。高校生については、年明け後、できるだけ早い機会に支給予定。 **補正予算額：10億3千400万円**

### 北朝鮮による日本人拉致問題の啓発活動の取り組みを推進する決議が全会一致で可決!!

**決議文の要旨** 1970年代から80年代を中心に多くの日本人が不自然な形で行方不明となった。日本の当局や亡命北朝鮮工作員の証言から、多くが北朝鮮による拉致の疑いが濃厚であることが明らかとなった。政府は、粘り強く拉致問題を提起し続け、2002年9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮はようやく初めて拉致を認め、謝罪し、再発防止を約束し、同年10月には、5人の拉致被害者が24年ぶりに帰国した。

日本政府は、これまでに帰国した5名を含む17名を北朝鮮当局による拉致被害者と認定しており、兵庫県関係者では有本恵子さん、田中実さんの2人が認定を受けている。さらに、北朝鮮による特定失踪者は、873人にも上るとされており、28人の兵庫県関係者が公表されている。

拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、国の責任において解決すべき喫緊の重要課題である。日本政府としては、安否不明の拉致被害者は全て生存しているとの前提に立ち、拉致被害者としての認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者の安全確保及び即時帰国のために全力をつくすとともに、拉致に関する真相究明、拉致実行犯の引き渡しを引き続き追求していくとしている。

2006年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が、公布・施行された。

同法は、拉致問題等の解決に向けた国の責務のほか、拉致問題等の啓発を図る地方公共団体の責務、北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日から16日）の創設及び同週間での地方公共団体の啓発事業の実施等を定めている。

よって、芦屋市議会は、芦屋市に対し、地方公共団体として1日も早い拉致被害者全員の救出に向けて、啓発活動を通じて、拉致問題に対する理解を深めるための取り組みを推進するよう求める。 以上

プロフィール  
きやま かずや



昭和33年6月10日生  
昭和57年神戸商船大学  
航海学科卒  
市議5期目  
防災士、保護司

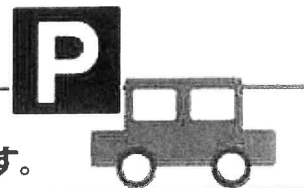
# 2021年12月議会 一般質問

## 市内の交通や防災の課題について!!

JR芦屋駅をはじめ、市内の各駅前では、駐停車問題が日常的に発生しています。また、高齢者などの移動支援が必要な方々に対する新たな取り組みや、計画から60年以上経過している未整備の都市計画道路の課題、津波や高潮から安全に逃げることのできる避難路などの問題、課題について市長に質問しました。その概要をご報告します。

### 1. 芦屋市内各駅周辺の駐停車問題について

駐停車問題は市内のあちこちで発生していますが、特に市内の4つの駅周辺の問題について伺います。



#### JR 芦屋駅周辺

**質問** 駅南側にも問題・課題がありますが、すでに駅前再開発事業を終えている駅北側についても駐停車問題が常態化しています。駅周辺の一部道路では、駐車禁止に加え停車禁止にして注意看板の掲示や取り締まりの強化も行われているようです。しかしながら、違反車両は後を絶たないのが現状です。特に、阪急バスの発着や通過車両にも悪影響が出ています。そこで、駅北側のバス停を駅前ロータリーに移し、現在のバス停付近に一般車やタクシーの乗降スペースを作るなどロータリーの再整備を含む改善策についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 駅北側ロータリー内はバス1台の通行は可能であるものの、バス停としての利用は困難です。駅北側は、老朽化対策やバリアフリー整備、駅南側の駅前広場整備後のバス停再編に合わせて検討します。



JR芦屋駅北側のロータリーの樹木周辺の構造物を撤去すればバス停を確保する余裕が生まれます。

**帰山の視点** 現在の芦屋市政には、今後の急速な人口減少、高齢社会を迎えるために必要な、行財政改革の視点がごっそりと抜け落ちています。駅南の再開発事業費(170億円以上)に比べればはるかに少ない予算で、植え込みの台座を削りスペースを確保する、時計台をスリムなものに変えるなどの改修でバス停のための十分なスペースの確保は可能です。市民が使い易い状況に改めた上で、取り締まりを強化すべきではないでしょうか!

#### 阪急芦屋川駅周辺

**質問** 駅への送迎車両とバスや通過車両の間で混雑が常態化しています。駅北側の桜橋の改修工事に合わせて、川の周辺の駐輪施設も含めた送迎車両対策についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 芦屋川右岸線、左岸線、県道奥山精道線を活用した一方通行化は実現には課題が多いものの、道路空間を活用し、新たなコミュニティの創出にもつながる有効な手段であると認識しています。なお、桜橋の改修に合わせた送迎車両対策は難しいと考えています。

#### 阪神芦屋駅、打出駅周辺

**質問** 送迎車両の駐停車問題や踏切に関連する課題もあります。しかしながら有効に利用できる土地が限られているなど阪神電鉄の立体交差事業と関連させなければ解決は困難と考えますが、ご見解を伺います。

**市長答弁** 駐停車スペースの確保に課題があります。阪神の立体交差化は、桜荷山線などの交通渋滞の解消や通行の安全確保等にも有効で、県や事業者を交えて勉強会を行っています。

**帰山の視点** 阪神の立体交差化を部分的に実施するためにも、JR南の事業費の削減などによる財政確保が不可欠です。

## 2. 高齢者等の移動支援について

**質問** 阪急バスの半額運賃助成を行っている70歳以上の高齢者バス運賃助成事業の現状について伺います。

芦屋川の西側にお住いの方など、バス路線から離れていることなどから阪急バスを利用できない方も少なからずいます。公平性や誰も置き去りにしない対応のため、高齢者や妊婦、子育て世帯などに対する全世代型のタクシー初乗り運賃助成制度の実現についてご見解を伺います。

**市長答弁** 高齢者バス助成事業の対象者は、令和2年度が、2万2千人あまりで、カード所持者は、1万5千人、実利用者は、9千人です。決算額は、6300万円です。バスを利用できない地域へのタクシー助成は、バス運賃助成の見直しと併せて検討すべき方法の一つではありますが、社会参加の機会の確保においては、効果が低いと考えています。他の方法も含めて適切な時期に見直してまいります。全世代型のタクシー初乗り助成は現在のところ考えておりません。

**帰山の視点** 高齢者バス助成は、コロナの関係で利用が減少していますが、実利用者が対象者の半分にも満たないのが現状です。公平性が確保できる事業に見直しが必要とされます。その際には、高齢者以外の妊婦や子育て中の方など移動困難者にも配慮が必要です。

## 3. 都市計画道路について

**質問** 芦屋市の東西方向では、山手幹線が整備されたものの日常生活道路に交通が流入し、南北方向では、未整備の都市計画道路が多く宮川線の渋滞から、生活道路に車が流入しています。また、未整備区間では建築行為の制限が長きにわたり続いています。このような課題解決に向け、多くが計画から60年以上経過している都市計画道路の未整備路線の廃止や見直し、建築許可基準の緩和についてのご見解を伺います。

**市長答弁** 未整備区間は、交通機能のみならず都市機能、防災機能の強化・向上が図られるよう、優先すべき路線を中心に整備の方向性を検討してまいります。稲荷山線をはじめ現在決定しているものは、順次、整備を進める必要がありますが、長期を要するため、適宜、必要性を検証し、見直してまいります。また、未整備区間の建築制限は、一部緩和に向けた基準の整備を進めております。

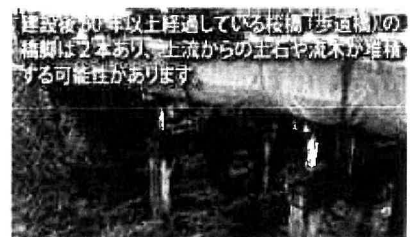
**帰山の視点** すでに長期間着手できていない上、整備を進めるには莫大な財源を確保しなければならず、今後の人口減少、超高齢社会を考えれば、極めて困難なため、早期に見切りをつけるべき、と判断します。

## 4. 桜橋の改修について

**質問** 芦屋川の上流域からの土石や流木が橋脚に堆積し土砂ダムとなり洪水を引き起こす危険を少なくするため、大規模な改修工事に合わせて、橋脚のない橋にするよう求めますがご見解を伺います。

**市長答弁** 長寿命化の観点から、橋脚を補強し、橋桁を改修する計画で進めており、令和5年度の工事着手を目指しています。現時点では、概算費用は算出できませんが、開森橋のかけ替え工事は約4.5億円でした。

**帰山の視点** 12時間で817mmの降雨があると芦屋川は氾濫し、2万人以上の市民に影響があり、被害も甚大です。一方、桜橋に土石や流木が堆積すれば、降雨量は少なくとも洪水の可能性が出てくることから、災害による被害を最小化する観点から、事業費が増加しても橋の大規模改修に合わせて開森橋と同様に橋脚をなくすべきです。



## 5. 津波や高潮を想定した避難路の確保について

**質問** 建物の高いところに避難する垂直避難と市の北部などに避難する水平避難が想定されています。避難時間が長くなる可能性がある場合は津波避難ビルの限られたスペースでの避難が困難になることから水平避難が求められます。渋滞や避難中に被災することのないよう避難経路の策定が求められますが、ご見解を伺います。

**市長答弁** 学校園及び自主防災会等により水平避難の体験訓練が実施されています。避難経路における安全性の確認は、地区防災計画の策定段階において、各地域の特性に応じた助言を行ってまいります。高潮における車両での避難経路は、徒歩での避難を原則としているため指定は行いません。例外的に車両による避難を行う場合は、早期避難の徹底を周知します。

**帰山の視点** 津波や高潮の場合は、何万人もの市民が避難対象になります。また、避難が長時間にわたる可能性があれば車での避難を選択する市民も少なからずあるでしょう。自治会、自主防災会、警察などとも連携し、訓練を繰り返し、安全かつスムーズな避難を目指すべきです。

## 10万円の未来応援給付(子育て世帯臨時特別給付)について

この政策は、先の衆議院選挙において公明党が公約していたものです。コロナ禍により、様々な困難に直面している子どもたち、子育て世代を支援する緊急的な政策です。

対象は、0歳から18歳、具体的には、平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた子どもたちになります。合わせて、年収960万円までの世帯が対象となります。

選挙公約では、所得制限無しをうたっていましたが、0歳から18歳のほぼ9割が対象となる点と、迅速に給付することを念頭に、年収960万円で決着したものです。なお、0歳から中学3年生までは、児童手当のシステムを使い、年度内にプッシュ型で10万円の給付を実施しました。高校生については、申請が必要ですので今後のお知らせをご確認ください。

## コロナで疲弊している日本経済を再生するためのマイナポイントについて

これについても、公明党が強く要望していた政策です。コロナ禍の中、地域経済の活性化とマイナンバーカードの普及促進による行政のICT化を目的としたものです。

- 一つ目は、マイナンバーカードを新規に取得された方には、2万円をチャージすることで、最大5000ポイント付与されます。
- 二つ目には、健康保険証として登録された方については、7500ポイント。
- 三つ目には、公金受け取り口座を登録された方についても、7500ポイントが付与されます。

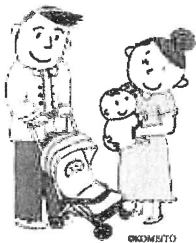
以上3点で、最大2万ポイント、2万円分が付与される制度です。合わせて、芦屋市独自の追加ポイントについても実現に向け強く要望してまいります。

これ以外にも、ガソリン価格の高騰が社会問題化しつつありますが、生活困窮者への灯油の助成や経済対策も具体的に取り組んでまいります。

## 市長に政策提言

昨年11月15日に伊藤舞市長に直接、公明党として、2022年度予算の編成に対する政策提言を行いました。芦屋市の厳しい財政状況の中、

行財政改革を着実に進め、一方で、住環境の整備、子育てしやすい教育のまち芦屋に向けた138項目の政策を提言しました。



市会議員 **きやま かずや**  
**帰山 和也**

ご意見・ご要望がございましたら、  
どんな小さなことでもご遠慮なくご相談ください。

議員控室：市役所南館3F Tel/Fax 38-2038

自宅：朝日ヶ丘町5-20-416 Tel/Fax 35-0900

帰山和也ホームページ

[http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama\\_kazuya/](http://www.komei.or.jp/giin/ashiya/kiyama_kazuya/)



政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	169				
支出年月日	R 4 年 2 月 2 日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)

ご利用明細

本日はご利用いただきありがとうございます。  
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。  
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥7,015  
振込手数料 ¥275

お受取人は

〒 [redacted]  
通 [redacted]  
〒 アクセスコーポレーション様

お振込人は  
コウメイトウアツキタ タン タイヒョウ タ  
ハラ トツヒコ 様

お取扱日 4. 2 21 電信振込

取付 番号 年 日 時刻  
[redacted] 4. 2 11 25  
[redacted] 口座番号等  
印紙税申告  
付につき随時  
税務署承認済

三井住友銀行

充当内容  
(按分の計算方法)

ファックス複合機リース料 1月分  
 $2.415 \times 1/2 = 1.457$

その他

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

6590064

芦屋市精道町7-6

# 【 請 求 書 】

2022 年 01 月 31 日 締切分 No. [REDACTED]

芦屋市議会公明党 御中

有限会社アクセスコーポレーション

660-0892 尼崎市東難波町5-21-7

共栄会館1F [REDACTED]

TEL. 06-6481-8787 [REDACTED]

FAX. 06-6481-8789

毎度ありがとうございます。  
下記の通り御請求申し上げます。


[REDACTED] 普通 [REDACTED]  
※振込手数料は御社負担にてお願いいたします。

前回御請求額	今回御入金額	調整金額	繰越金額	今回売上金額	消費税額	今回御請求額
5,407	5,407	0	0	2,650	265	2,915

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単価	金額	備考
01/10	[REDACTED]	TASKalfa3500i 黒カウンタ	487290→487820	530	5	2,650
01/10	[REDACTED]	消費税10% 対象売上2650円				265
01/20	[REDACTED]	入金 (振込)				-5,407



### 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	170				
支出年月日	2022年 2月 24日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
 リパーク芦屋春日町 ご利用ありがとうございます。 またのご利用をお待ちしております。 <a href="http://www.repark.jp">http://www.repark.jp</a>  領 収 書 4 2022年 2月24日 16:27 精算 No. [redacted] 2022年 2月24日 15:22 入庫 駐車料金 A料金 600円 現金入金額 600円 釣銭 0円 現金領収金額 600円					
充当内容 (按分の計算方法)					
その他	市政報告				

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

支出年月日

171  
R4年 2月 21日

項 目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)

充当内容  
(按分の計算方法)

事務 (政策研修費検証プロジェクト) 4,950  
 31,710 (図書データベース管理) 1,760

その他

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

番

このページを印刷してご利用ください。

田原 様

発行日: 2022年3月16日  
注文日: 2022年2月23日  
Amazon.co.jp 注文番号  
ご請求額: ¥ 6,710

2022年2月24日に発送済み

注文商品	価格
1点 政策はなぜ検証できないのか: 政策評価制度の研究, 順郎, 西出 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 4,950
コンディション: 新品	
1点 災害ケースマネジメント◎ガイドブック, 進, 津久井 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,760
コンディション: 新品	

お届け先住所:  
田原俊彦

配送方法:  
お急ぎ便

### 支払い情報

支払い方法:

商品の小計: ¥ 6,710  
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:  
田原俊彦

注文合計: ¥ 6,710

ご請求額: ¥ 6,710

クレジットカードへの請求

2022年2月24日: ¥ 6,710

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	172										
支出年月日	2022年2月25日										
項目 (該当項目に○をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">○調査研究費</td> <td style="border: none;">研修費</td> <td style="border: none;">広報費</td> <td style="border: none;">広聴費</td> <td style="border: none;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">会議費</td> <td style="border: none;">資料作成費</td> <td style="border: none;">資料購入費</td> <td style="border: none;">人件費</td> <td style="border: none;">事務所費</td> </tr> </table>	○調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
○調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます)											
裏面からの貼りです  備考	<p style="text-align: center;">料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES 2022年 2月ご請求分 (1月利用分) ご請求先氏名 徳田 直彦 様 下記ご利用料金を 2月25日口座振替により 領収いたしました。 KDDI株式会社 〒163-8003 東京都新宿区西新宿4丁目18番2号 KDDIビル ご請求コード CUSTOMER CODE 領収金額 AMOUNT RECEIVED 9,289円 うち消費税等 TAX 658円 金融機関名 支店名 BRANCH 口座番号 ACCOUNT NUMBER</p>										
充当内容 (按分の計算方法)	スマホ電話代 徳田 1月分 9289*1/2=4644 円										
その他											

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	113										
支出年月日	2022年 2月 27日										
項目 (該当項目に〇をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">調査研究費</td> <td style="width: 15%;">研修費</td> <td style="width: 15%;">広報費</td> <td style="width: 15%;">広聴費</td> <td style="width: 15%;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>資料作成費</td> <td>資料購入費</td> <td>人件費</td> <td>事務所費</td> </tr> </table>	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)											
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div> <p>納品書 (領収書)</p> <p>マイカー車検予約はお電話で 8800円より</p> <p>内外磯油(株) 深江SS 兵庫県神戸市東灘区深江本町2-3 TEL:078-451-0131</p> <p>2022年02月27日 16:09 伝票No. [redacted] 通番 [redacted]</p> <p>タハラ トシヒコ 様 車番 [redacted]</p> <p>お買上 現金M</p> <p>00010 ガソリン P05 ¥4959 数量 29.00(L) 単価 @171</p> <p><b>合計 ¥4,959</b> (内消費税10%(対象 ¥4959) ¥451) 釣銭 1万:5041 5千: 41 担当: [redacted] 2022/02/27 上記にて領収書に替えさせていただきます</p> </div> </div>											
充当内容 (按分の計算方法)	4,959 × 1/2 = 2,479										
その他											


- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	174																												
支出年月日	2022年2月28日																												
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費																								
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費																								
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます)																													
<p><b>J:COM</b></p> <p>次回口座振替のお知らせ</p> <p>平素は、弊社サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。以下の金額をご指定の口座より振替させていただきます。ただし、手続上の理由により、以下の振替日に振替できない場合は、翌月に合算して請求させていただきます。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>お客様名</td> <td>徳田 直彦 様</td> </tr> <tr> <td>CUSTOMER'S NAME</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ご請求月</td> <td>2022年 3月</td> </tr> <tr> <td>MONTH OF ISSUE</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ご請求金額</td> <td>3,734円</td> </tr> <tr> <td>TOTAL AMOUNT DUE</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振替日</td> <td>2022年 3月 28日</td> </tr> <tr> <td>WITHDRAW DATE</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金融機関名</td> <td>* * * * *</td> </tr> <tr> <td>FINANCIAL INSTITUTION</td> <td></td> </tr> <tr> <td>種目/口座番号</td> <td>* * * * *</td> </tr> <tr> <td>TYPE/ACCOUNT NO.</td> <td></td> </tr> </table> <p>次月より請求金額に変更がない場合は、本状の発行を省略いたします。          ※請求書発行を有料でお申し込みの方は除きます。          ■お問い合わせ先 0120-999-000 (フリーコール)          ■受付時間 9:00~18:00 (年中無休)</p>						お客様名	徳田 直彦 様	CUSTOMER'S NAME		ご請求月	2022年 3月	MONTH OF ISSUE		ご請求金額	3,734円	TOTAL AMOUNT DUE		振替日	2022年 3月 28日	WITHDRAW DATE		金融機関名	* * * * *	FINANCIAL INSTITUTION		種目/口座番号	* * * * *	TYPE/ACCOUNT NO.	
お客様名	徳田 直彦 様																												
CUSTOMER'S NAME																													
ご請求月	2022年 3月																												
MONTH OF ISSUE																													
ご請求金額	3,734円																												
TOTAL AMOUNT DUE																													
振替日	2022年 3月 28日																												
WITHDRAW DATE																													
金融機関名	* * * * *																												
FINANCIAL INSTITUTION																													
種目/口座番号	* * * * *																												
TYPE/ACCOUNT NO.																													
充当内容 (按分の計算方法)	インターネット接続料 徳田1月分 3626*1/2=1813円																												
その他																													

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	175										
支出年月日	2022年2月28日										
項目 (該当項目に0をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">領収研究費</td> <td style="border: none;">研修費</td> <td style="border: none;">広報費</td> <td style="border: none;">広聴費</td> <td style="border: none;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">会議費</td> <td style="border: none;">資料作成費</td> <td style="border: none;">資料購入費</td> <td style="border: none;">人件費</td> <td style="border: none;">事務所費</td> </tr> </table>	領収研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます)											
 <p style="text-align: center;"><b>納品書(領収書)</b> 2022年02月28日 19:14</p> <p>売上 上 [redacted] 様 M</p> <p>車両番号 [redacted] 実車番 [redacted]</p> <p>セルフ ハイオク P-01 30.17L</p> <p style="text-align: right;">179円 ¥5,400</p> <p><b>合計 ¥5,400</b></p> <p>(消費税10%対象 ¥5,400 内消費税等 ¥491)</p> <p>お預り ¥7,000 お釣り ¥1,600</p> <p>關エスブランドマネジメント エスブランド 苜屋シーサイドSS 兵庫県 苜屋市新浜町7-15 TEL:0797-22-8282 レシートNo. [redacted] データNo. [redacted] 2022/02/28</p>											
充当内容 (按分の計算方法)	ガソリン代 徳田2月分 5400*1/2=2700円										
その他											

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	176
支出年月日	2022年 2月 28日
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費    研修費    広報費    広聴費    要請・陳情活動費 会議費    資料作成費    資料購入費    人件費    事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

### 領 収 証

2022年02月分

No. [Redacted]

田原 俊彦 様

品 名	部	金	額
神戸新聞セット※	1	4,400	
合 計			<b>¥ 4,400</b>

※は軽減税率対象品目

お知らせ

お客様の個人情報は、適切に管理し、案内等に利用させていただきます。毎度ご購入有難うございます。左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)



神戸新聞

神戸新聞芦屋南専売所

〒659-0065

芦屋市宮川町7番18号

TEL: 0797-32-5799

FAX: 0797-32-5799

充当内容  
(按分の計算方法)

神戸新聞 2月分

そ の 他

- \* まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- \* 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。